

国家試験の基本情報技術者試験

駒工の瀬戸さん合格

駒ヶ根工業高校(駒ヶ根市)の情報技術科3年瀬戸由乃さん(17)が、情報処理技術者の国家試験の一区分、基本情報技術者試験に合格した。主にIT職に従事する人や志す人が受験する試験。IT関連の研究職を目指している瀬戸さんは、高校卒業後の大学進学に向けて「弾みになった」と笑顔を見ている。

基本的知識、情報処理の論理的な考え方があるのかを試すテスト。出題範囲は経営、管理まで幅広く、データ構造やアルゴリズムなどのプログラムに関する知識が求められる。試験は4月に各地であり、5万1377人が受験して合格率は28・9%だった。瀬戸さんは、2年時に情報処理技術者の国家試験「ITパスポート」、全国工業高等学校長協会主催の「情報技術検

定1級」に合格。今回の試験に向けては1月から、始業前や放課後の時間で勉強を進めてきた。春休みもほぼ毎日登校したといい、「難しい問題が解けるようになると勉強が楽しくなった」という。入学時は「パソコンを使った仕事に就きたい」と考えていた瀬戸さん。授業や試験勉強などでITについての知識を深めるうちに進学への思いが強くなった。「将来は人の役に立てよう



国家試験「基本情報技術者試験」に合格した駒工3年の瀬戸さん

なAI(人工知能)やIoT(モノのインターネット)の開発に携わりたい。そのためにも今できることに全力を注ぎたい」と意気込んでいる。

(布袋宏之)